



2025 年 7 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社環境フレンドリーホールディングス
代表者名 代表取締役社長 車 陸昭
(コード：3777、東証グロース)
問合せ先 管理部長 中村 尚美
(TEL. 03-6261-0081)

新たな事業（グリーンコイン・マイニング事業）の開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、新たな事業として暗号資産（ビットコイン）に関する事業としてグリーンコイン・マイニング事業（以下、「本事業」という。）を開始することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本事業開始の趣旨

当社は、2025 年 7 月 7 日付「エネルギープロダクト株式会社との基本合意書締結のお知らせ」にて開示のとおり、太陽光発電所の完工後の、発電設備を電力会社の送電網や配電網に接続する系統連系（Grid Connection）が完了するまでの2～3年程度の待機期間を活用する方法として、太陽光発電所に電力貯蔵システム（BESS発電所）を併設し、暗号資産のマイニングを行う新たな収益モデルの構築に向けて連結子会社である株式会社EFインベストメント（以下、「EFインベストメント」という。）とエネルギープロダクト株式会社（以下、「エネルギープロダクト」という。）との間で協議を開始することとし、基本合意を締結しております。

また当社グループでは、次世代の再生可能エネルギー分野における競争力の強化を目指し、新たな事業としてペロブスカイト太陽電池事業の展開を予定しており、第三世代ペロブスカイト太陽電池のショールーム兼販売拠点を東京都内に新設し、製品および技術を国内の顧客や投資家の皆様に直接ご体感いただける環境を整備する予定です。さらにペロブスカイト太陽電池を日本国内で製造するための工場新設も計画しております。新設する工場設備から製造されるパネルの収益化の方法については現時点では確定しておりませんが、一般販売だけではなく、当社グループが関与する太陽光発電所のパネルの張替え（リパワリング）や、発電所を設置し電力を自社利用する形で暗号資産のマイニングを行うことでビジネスドメインを広げることも検討しております。具体的には、暗号資産のマイニングファームとして、太陽光発電所、電力貯蔵システム（BESS発電所）、ビットコインのマイニングマシンを設置した施設の建設・運用を実施することでビットコインのマイニングを行い、国内暗号資産交換業者を通じて市場売却・運用する事業を想定しております。また、本事業の開始にあたり、実務的理解を深めることを目的として、連結子会社である株式会社EFエナジー（以下、「EFエナジー」という。）およびEFインベストメントにおいてビットコインを取得することも計画しております。

なお、取得する金額および時期は未定です。取得する暗号資産は、市場環境に応じて国内の暗号資産交換業者を通じて管理・売却を行う予定です。

2. 本事業を担当する部門

本事業は、実証フェーズであるエネルギープロダクトとの基本合意に基づいた太陽光発電設備（32MW）のマイニング事業はE Fインベストメントが担当し、系統連系が完了した発電設備における、電力を購入する需要家（オフテイカー）のアレンジについては連結子会社である株式会社E Fでんきが担当し、本格展開フェーズのマイニング事業はE Fエナジーが担当いたします。また、ビットコインの保有・管理はE FエナジーおよびE Fインベストメントにおいて担当いたします。

3. 日程

- (1) 取締役会決議 2025年7月28日

※事業開始日は未定です。

4. 本事業のために特別に支出する予定の合計額

本事業においては、ビットコインの取得、発電所の建設、電力貯蔵システムの建設、マイニングマシンの購入・設置などの投資が必要になることを想定しておりますが、詳細な支出金額ならびに調達方法は精査中であります。今後開示が可能となった段階で速やかに開示いたします。

5. 今後の見通し

本件が2025年12月期の当社連結業績に与える影響は現在精査中であるため、今後開示が必要となった場合には、速やかに開示いたします。また、本事業の開始にあたっては、新たな資金調達が必要になることを想定しております。資金調達の方法、時期および金額、ならびに本事業の開始日を決定した場合には、速やかに開示いたします。

以 上